

パワーリフティングで九州一 藤井 正 通さん（厳原町）

3月18日、鹿児島で開催された全九州パワーリフティング選手権大会に出場した厳原町宮谷の藤井正通さん（62歳）が、一般男子60kg級で見事優勝しました。



パワーリフティング競技は、バーベルを肩に担いで持ちあげる「スクワット」とあお向けに寝た状態でバーベルを上げる「ベンチプレス」、床にあるバーベルを腰まで持ち上げる「デッドリフト」の合計重量で競います。

藤井さんは、パワーリフティングを始めて42年の経歴を持ち、宮谷の自宅にあるトレーニングジムで高校生や一般約50名の会員にパワーリフティングとボディビルの指導をしています。

「対生あなご幸生干し」が優秀賞受賞 第38回長崎県特産品新作展



新しい特産品を審査する第38回長崎県特産品新作展（長崎県主催）で、（有）対馬ふるさと倶楽部（厳原町久田）の「対生あなご幸生干し」が農林加工品・水産加工品部門の優秀賞に輝きました。

あなごは活魚のみを使用し、対馬の天然塩を使って天日干しした手作り無添加の食品です。

同コンテストには、県内から73点（農林加工品・水産加工品部門に50点、菓子類・その他部門に23点）が出展され、最優秀賞2点、優秀賞3点、奨励賞5点が受賞しました。

- 【成績】（敬称略）
- はしご登はん 阿比留史博（豊玉出張所） 15秒 68
 - 小茂田幸人（上県出張所） 17秒 39
 - ほふく救出 永留和秀・稲葉克明（美津島出張所） 44秒 19
 - 糸瀬皓一・大江康宏（本署） 45秒 78
 - 小島和也・伊原雅樹（上対馬出張所） 56秒 07

第13回消防救助技術指導大会が4月23日、厳原町の対馬市消防本部で開催されました。大会は、垂直のはしご15mを登りスピードと安全確実性を競う「はしご登はん」と、空気呼吸器を装着して幅と高さが90cm、長さ8mの通路の先の被災者を2人1組で救助する「ほふく救出」の2種目が実施され、出場した隊員たちは、素早く無駄のない動作で競技していました。県大会は5月25日、長崎県消防学校（大村市）で開催され、両種目の優勝者が対馬市消防本部代表として出場します。

救助技術を競う

第13回 消防救助技術指導大会



「ほふく救出」を行う隊員

市立幼稚園 入園式



久田幼稚園の入園式



鶏鳴幼稚園の入園式

4月11日、市内の6つの幼稚園で入園式が開催されました。

鶏鳴幼稚園では、年少組に15名、年中組に10名、年長組に3名が入園。久田幼稚園には、年少組に17名、年中組に7名、年長組に1名が入園しました。笑顔いっぱいの子どもたちは、先生から名前を呼ばれると、元気よく大きな声で返事をしていました。

歌手 中島啓江けいこさんの熱唱に観客が涙！
対馬まさかりドリームス応援コンサート



厳原ジュニア合唱団との共演



舞台から降り観客と接する
中島さん

4月14日、歌手の中島啓江けいこさんによる対馬まさかりドリームス応援コンサート（対馬市民球団実行委員会主催）が対馬市交流センターで開かれました。

このコンサートは、市民の方にもっと対馬まさかりドリームスを知ってもらおうと開催されたもので、村田兆治監督と親友である歌手の中島さんがステージに立ちました。

今回初めて対馬を訪問したという中島さんは、飛行機か

ら見た浅茅湾の美しさにびっくりしたと話していました。

コンサートでは、「赤とんぼ」「夏の思い出」などの童謡や外国の歌を豊かな歌唱力で熱唱。また、厳原ジュニア合唱団の子どもたちとの共演や楽しいトークで、約550名の聴衆を魅了しました。

中でも、今話題の曲「千の風になつて」を歌った時には、心に響く歌声に涙を流す観客もいました。



上対馬高校プラスバンド部定期演奏会

3月21日、上対馬総合センターで、上対馬高校プラスバンド部の定期演奏会が開かれました。

この日舞台では、映画音楽やポップサウンドなど様々な演奏が披露されました。特に曲目「YMCA」では会場が一体となって大いに盛り上がり、演奏を披露した部員12名に惜しみない拍手が送られました。

対馬高校吹奏楽部 第7回定期演奏会

4月15日、対馬市交流センターで、対馬高校吹奏楽部の定期演奏会が開かれました。同吹奏楽部は、数々のコンクールやコンテストで好成績を収める長崎県を代表する吹奏楽部です。演奏会ではクラシック音楽の演奏に加え、「宙船」「三日月」といったポップス曲が部員による歌やダンスと共に披露され、会場に集まった大勢の観客を楽しませました。

また、同部顧問の中村明夫先生らによるチューバとピアノのリサイタルも開かれました。



市長から祝福をうける吉村ヒデさん

99歳（白寿）おめでとうございます。

吉村ヒデさん（豊玉町横浦）明治41年4月1日生まれ

4月1日、めでたく99歳を迎えられた豊玉町横浦の吉村ヒデさんに、市長から敬老祝い金を添えて褒状が贈られました。

同町和板出身のヒデさんは、現在長男の昭雄さん夫婦と3人で暮らしています。毎朝6時に起き、夜8時には就寝。好き嫌いがなく何でもよく食べ、デイサービスセンター「豊生園」でのお風呂が今の一番の楽しみとのこと。以前はゲートボールで活躍されたそうです。これからも元気で長生きしてください。

新しい国際交流員

曹 順禮さん(24歳)です



3月に退任した朴柄俊さんに代わり、4月12日付けで新たな国際交流員曹順禮さんが着任しました。上県支所地域振興課に所属し、通訳や翻訳、語学指導など国際交流関係業務を担当します。

曹さんは、韓国釜山市出身の24歳。新羅大学校で日本語を学び2005年2月に卒業した後、東京でホームステイをしながら1年間の語学留学を経験しました。流暢に話す日本語の実力は日本語能力試験1級の腕前で、また韓国観光通訳案内士の資格も持っています。

学生時代、国境マラソンIN対馬にボランティアとして初めて対馬を訪れ、人々の温かさや食べ物の美味しさに感動し、いつかここで働きたいと思っていました。市の国際交流員に応募し採用が決められました。

曹さんは「日韓交流を進め、また韓国で認知度が低い対馬をPRしていきたいです」と話していました。

趣味は書道。日本文化に興味があり東京では着物の着付けを学んでいたそうで、対馬でも生け花や茶道などを体験したいそうです。



本年度の対馬市の新規採用職員です。皆さんどうぞよろしくお願いします。

保健部 健康推進課 豊玉診療所 看護師



代加代 (40歳)

出身 豊玉町
趣味 読書、ウォーキング
抱負 早く仕事に慣れ、頼れる看護師になりたいと思います。

保健部 健康推進課 保健師



佐知子 (24歳)

出身 厳原町
趣味 映画鑑賞、旅行
抱負 保健師として市民の皆様のお役に立てるよう頑張ります。

消防本部 消防士



野裕司 (19歳)

出身 厳原町
趣味 スポーツ観戦、サッカー
抱負 一日でも早く一人前の消防士になりたいです。



西崎英二 (22歳)

出身 吉崎市
趣味 サッカー
抱負 多くの人に必要とされる消防士を目指します。



飯利純規 (19歳)

出身 豊玉町
趣味 スポーツ
抱負 厳しい訓練を乗り越え、対馬市のために頑張りたいです。

市長の動き

《4月》

- 1日 上対馬南漁協発足式
- 2日 新規採用職員辞令交付
- 3日 新豊玉町漁協発足式
- 6日 99歳到達者褒状贈呈
- 10日 地域活性化全国協議会役員会・総会 (東京)
- 12日 厳原町漁協佐須支所 荷捌き施設竣工祝賀会
- 13日 美津島町漁協青壮年部 連絡協議会総会
- 14日 16日 朝鮮通信使400周年式典(韓国・ソウル)
- 17日 対馬市議会全員協議会
- 20日 21世紀の朝鮮通信使友情ウォーク歓迎式



- 23日 定例記者発表
- 24日 対馬市議会臨時会
- 25日 区長会議(豊玉・峰)
- 26日 区長会議(上対馬・上県)
- 27日 区長会議(美津島・厳原)